

CASBEE-新築(簡易版)2010年版  
(仮称)洛西口駅前集合住宅北敷地計画

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2010  
■評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>						<b>3.2</b>
<b>Q1 室内環境</b>						<b>3.1</b>
<b>1 音環境</b>		<b>4.0</b>	<b>0.40</b>	<b>3.9</b>	<b>1.00</b>	<b>3.9</b>
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	0.50	
1.2 遮音		5.0	0.50	4.8	0.50	
1 開口部遮音性能	T-2以上(西・南のみT-3)を使用	5.0	1.00	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能		-	-	5.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	5.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	4.0	0.20	
1.3 吸音		-	-	-	-	
<b>2 温熱環境</b>		<b>2.6</b>	<b>0.35</b>	<b>2.4</b>	<b>1.00</b>	<b>2.4</b>
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.71	
1 室温		3.0	0.63	-	-	
3 外皮性能		3.0	0.38	3.0	1.00	
4 ゾーン別制御性		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.29	
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-	
<b>3 光・視環境</b>		<b>3.0</b>	<b>0.25</b>	<b>3.6</b>	<b>1.00</b>	<b>3.5</b>
3.1 屋光利用		3.0	0.30	4.0	0.30	
1 屋光率		3.0	0.60	5.0	0.50	
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30	
3 屋光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	4.0	0.30	
2 屋光制御		3.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25	
<b>4 空気質環境</b>		<b>3.6</b>	<b>0.25</b>	<b>3.3</b>	<b>1.00</b>	<b>3.4</b>
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	全て、規制対象外、F☆☆☆☆を使用	4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気		3.0	0.40	2.3	0.38	
1 換気量	建築基準法及び建築物衛生法を満たす換気量の1.2倍以上で計	3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		-	-	1.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視		-	-	-	-	
2 喫煙の制御		-	-	-	-	
<b>Q2 サービス性能</b>		<b>-</b>	<b>0.30</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3.6</b>
<b>1 機能性</b>		<b>3.4</b>	<b>0.40</b>	<b>4.2</b>	<b>1.00</b>	<b>4.0</b>
1.1 機能性・使いやすさ		4.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性		-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応		-	-	5.0	1.00	
3 バリアフリー計画	バリアフリー法の建築物移動等円滑化基準を遵守	4.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.40	
1 広さ感・景観		-	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-	
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保	専用部以外の各設備は共用部分から維持管理作業が可能	3.0	0.50	-	-	
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>3.5</b>	<b>0.31</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3.5</b>
2.1 耐震・免震		3.4	0.48	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能	免震装置を採用	5.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.8	0.33	-	-	
1 躯体材料の耐用年数	住宅性能評価における劣化対策等級3相当	5.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		4.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用	5.0	0.15	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-	

2.4 信頼性			3.4	0.19		-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備	節水型機器を使用	4.0	0.20		-	
3	電気設備		3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5	通信・情報設備	通信機能の多様化を図る	4.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			3.0	0.29	3.1	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり					3.2	0.50	
1	階高のゆとり				4.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ				2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00			
1	空調配管の更新性		3.0	0.17			
2	給排水管の更新性	構造部材を痛めるなく修繕・更新が可能	3.0	0.17			
3	電気配線の更新性		3.0	0.11			
4	通信配線の更新性		3.0	0.11			
5	設備機器の更新性		3.0	0.22			
6	バックアップスペース		3.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.0
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30			3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30			3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上	高木木の植栽により日陰の形成に努める	3.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性							3.5
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.9
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.40			3.0
2 自然エネルギー利用			3.5	0.20			3.5
2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50			
2.2	自然エネルギーの変換利用	太陽光パネルの設置	4.0	0.50			
3 設備システムの高効率化		節水型衛生器具の採用	5.0	0.40			5.0
		集合住宅以外の評価(ERRIによる評価)	#VALUE!				
		集合住宅の評価	5.0				
4 効率的運用							
4.1	モニタリング						
4.2	運用管理体制						
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護			3.4	0.15			3.4
1.1	節水	節水型衛生機器を採用	4.0	0.40			
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00			
2	雑排水等利用システム導入の有無						
2 非再生性資源の使用量削減			3.0	0.63			3.0
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.07			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20			
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.22			3.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32			
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.68			
1	消火剤	不活性ガス消火剤を使用					
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50			
3	冷媒		3.0	0.50			
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.4
1 地球温暖化への配慮		交通負荷制御・公害の抑制に配慮	4.1	0.33			4.1
2 地域環境への配慮			3.0	0.33			3.0
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25			
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50			
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制		3.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33			3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	1.00			
2	振動						
3	悪臭						
3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制						
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.7	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害対策を行っている	4.0	0.70			
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			